令和7年度 共同生活援助事業所ジョイン 地域連携推進会議議事録

開催日時 令和7年10月21日(火) 14時40分

• 開催場所 雨竜町暑寒の里 多目的室

・委員名 : 欠席者無し

利用者 A 様 グループホーム利用者

利用者の保護者 B 様 グループホーム利用者ご親族 福祉の知見者・地域の関係者 C 様 雨竜町社会福祉協議会職員

地域の関係者 D 様 雨竜町議会議員・雨竜園評議員

市町村担当者等 E 様 雨竜町役場住民課職員

事業所管理者 F ジョイン管理者

G 暑寒の里管理者

1、施設長挨拶

お忙しい所お集まりいただきありがとうございます。このあと説明がありますが、地域連携推進会議は民間営利企業の参入により入所系サービスの質の低下が懸念され、国により支援内容や生活の様子が第三者にも見えやすい様にと設置が義務付けられた経緯があります。我々も事業運営が閉鎖的にならないよう勧めていきたいと心得ています。

本日は皆様には忌憚のないご意見をお願いいいたします。

2、議 案

議事に入る前に事務局より、議事録の公開義務及び個人情報保護について事前に配布した資料に基づきご説明、ご依頼する。

各委員ご了解をいただいたのを確認する。

議長は令和7年度地域連携推進会議であることを告げ、審議を始めますと告げる。

議案1 地域連携推進会議の趣旨説明・設置目的

議長は地域連携推進会議の趣旨説明・設置目的、事務局に説明を求める。

事務局は別紙資料冊子に基づき説明を行う。

また、初回であることを鑑み各委員のご紹介を行う。

議長が議案について意見を求め、全員異議なく了承する。

議案2 施設運営状況の概要説明

議長は施設運営状況の概要説明について、事務局に説明を求める。

事務局は別紙資料冊子に基づき説明を行う。内容は施設の紹介、法人の理念、利用者の皆様の生活の様子、事業報告。また、WAM NET(ワムネット)の掲載紹介を行う。

議長よりご意見ご質問がある方の発言を求める。

B 委員より、施設の見学について質問がある。感染症対策にかかわり、いままでには希望があれば保護者含めできていたところだが、感染症の大流行でルールができた。現在はどのように行われているか。

事務局より、大流行期は時間やお話しする場所など制限がありました。現在は行事・来客含め感染症対策を行ったうえで、発熱などの確認を行い施設全体や各居室など含め受け入れしておりますと説明している。

議長がその他意見を求めたが発言はなく、審議済みとして全員異議なく了承する。

議案3 施設内見学の実施

議長は施設の見学について、事務局に説明を求める。

事務局より、施設の見学について実際に施設の中を見学いただくため各グループホームの 案内を実施する。

・雨竜町 ジョイン 定員4名

こすもす 定員5名

・滝川市 虹の家 定員5名

ゆるり A 定員5名

ゆるり B 定員4名

参加者全員による施設見学実施。

議案4 その他

議長が議案について、見学を終えての感想等踏まえ、意見を求める。

B委員より、利用者の買物について質問。普段はどうしているか。休みの日や衣類など大きな買い物の時はどのように支援しているか。

事務局より、身の回りの日用品や間食などの買物は近隣のコンビニ等でご自分たちあるいは職員の支援で行っています。その時には個人やグループで出かけており、衣類や家具等大きい支出を伴う場合は同行や助言等しています。また月の小遣いをそれぞれお渡ししており、各々がやくくりしています。足りないときは小遣金の他にご本人口座から支出していますと説明している。

B委員より、グループホームでの生活について質問がある。どのようなことをしているか。手伝いでもなんでもできる利用者もいるのではないか。

事務局より、自主的にいろいろな役割を果たしてくれる人もいます。各々が自分なりに役割をもって生活していただいています。世話人や支援員に褒められるとうれしくてやってくれているようですと説明している。

E 委員より、食事について質問がある。献立表が掲示されているが、グループホームではどのような対応か。

事務局より、専門業者によるサービスを利用し、チルド状態のおかずを湯煎して提供しています。お米は通常に炊飯。栄養面など考慮されておりバランスの良い食事を提供していますと説明している。

議長がその他意見を求めたが発言はなく、審議済みとして全員異議なく了承する。

最後に事務局より、次回は来年度に実施する予定であることをご説明する。

以上をもって議案のすべてを終了したため、議長は16時00分閉会を宣した。

上記議事の経過及びその結果を明確にするため、本議事録を作成し雨竜園ホームページでの公表等参加者の確認できる方法で公開を行う。